

令和4年12月5日	
資料提供	
和歌山県高病原性鳥インフルエンザ対策本部	
問合せ先	畜産課 担当：上田、橋本 災害対策課 担当：平田、阪上
電話番号	073-441-2925、2924(直通)

和歌山市の養鶏農場における高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜の 遺伝子解析の結果について

和歌山市の養鶏農場において確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜について、高病原性鳥インフルエンザの患畜であることが確定しました。

また、当該高病原性鳥インフルエンザのウイルスについて、H5N1亜型であることが確認されました。

1 概要

和歌山市の養鶏農場において確認された高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜について、国の動物衛生研究部門^(※)が実施した遺伝子解析の結果、高い病原性を有するとされる配列が確認されました。

これを受け、農林水産省は、「高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザに関する特定家畜伝染病防疫指針」に基づき、当該鶏を高病原性鳥インフルエンザの患畜と判定しました。

また、当該高病原性鳥インフルエンザウイルスについて、NA亜型が判明し、H5N1亜型であることが確認されました。

※国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門

2 養鶏農場の概要

所在地：和歌山市

飼養羽数：採卵鶏 42, 943羽

◎報道機関の皆様へ

- ・家きん飼養施設への立入取材は、防疫上の観点から、お控えくださいますようお願いいたします。
- ・今後も、迅速で正確な情報提供に努めますので、生産者等の関係者や消費者が根拠のない噂などにより混乱することがないように、ご協力をお願いいたします。

家きん肉及び家きん卵を食べることにより、鳥インフルエンザウイルスが人に感染した事例は国内で報告されていません。